

予算特別委員会資料

令和3年度予算説明書

経済観光局

目 次

	頁
I 令和3年度経済観光局予算の概要	
1 予算の概要	2
2 主要施策の概要	2
3 各会計別歳出予算	15
II 一般会計	
1 歳入歳出予算一覧表	18
2 歳入予算の説明	20
3 歳出予算の説明	26
4 債務負担行為の説明	40
III 特別会計（市場事業費）	
1 歳入歳出予算一覧表	42
2 歳入予算の説明	44
3 歳出予算の説明	45
4 地方債の説明	47
5 債務負担行為の説明	47
IV 特別会計（食肉センター事業費）	
1 歳入歳出予算一覧表	50
2 歳入予算の説明	52
3 歳出予算の説明	53
4 地方債の説明	55
V 特別会計（農業集落排水事業費）	
1 歳入歳出予算一覧表	58
2 歳入予算の説明	60
3 歳出予算の説明	61
4 地方債の説明	62
5 債務負担行為の説明	62
VI その他の議案	
1 第16号議案 神戸市立国民宿舍条例を廃止する条例の件	65

I 令和3年度経済観光局予算の概要

1. 予算の概要

新型コロナウイルス感染症拡大による影響をふまえて、経済活動の維持・回復を最優先に市内事業者の事業継続を支援するとともに、雇用維持や観光需要の底上げに向けた取り組みを強力に進める。また、コロナ禍で浮き彫りになったデジタル化の遅れ等の課題に対応するため、中小事業者の販路開拓やテクノロジーを活用した事業展開等の取り組みをあわせて支援する。

さらに、神戸経済の成長に繋がる次代の産業育成等の取り組みを継続するとともに、さらに注目されている六甲山・摩耶山等の観光資源や里山・農村の魅力を高め、「with コロナ」時代にふさわしいまちづくりを進めることで神戸経済のさらなる成長をはかる。

具体的には、5つの柱を基本として、施策を展開する。

- I 「コロナ禍に直面する事業者等への支援」
- II 「中小事業者の振興と成長産業の育成」
- III 「国際・観光都市の魅力創造による集客力の向上」
- IV 「農漁業の活性化とブランド化の推進」
- V 「卸売市場の機能強化」

2. 主要施策の概要

(◎新規項目, ○拡充項目)

[I. コロナ禍に直面する事業者等への支援]

1. 事業者等の経営基盤の強化

(1) 事業継続への支援

- ◎ ① 家賃負担軽減緊急一時金(家賃サポート緊急一時金) 1,400,000 千円[令和2年度2月補正]
 - ・緊急事態宣言発出に伴う営業時間短縮や外出自粛要請等の影響により、売上が減少している市内中小事業者の事業継続を支援するため、市内で事業のために賃借している建物の家賃相当額を一時金として支給する。

- ◎ ② 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 1,141,602 千円[令和2年度2月補正]
 - ・兵庫県の要請に応じて営業時間の短縮に協力した事業者に対し、縣市協調で協力金を支給する。

(2) 消費喚起、新事業展開・販路開拓等への支援

- ◎ ① キャッシュレスポイント還元事業 340,000 千円[令和2年度2月補正]
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ市内飲食店での消費を喚起するとともに、非接触のキャッシュレス決済を普及させるため、中小規模の飲食店を対象にQRコード[®]を利用した支払いに対して、市独自のポイント還元キャンペーンを実施する。

- ◎ ② 商業者によるにぎわい・魅力発信活動に対する支援 10,000 千円
- ・地域商業の活性化および地域の個性を活かしたまちの魅力とにぎわいを創出するため、小売業、飲食業、サービス業等を営む市内の商業者により構成されるグループが実施する街バル等のにぎわいにつながる活動に対して支援を行う。
- ◎ ③ こうべ駅ナカ・街カド チャレンジショップ事業 40,408 千円
- ・「人口減少、with コロナ・after コロナ時代における新たな挑戦を応援する街」として、飲食・小売などの事業者の実店舗・移動販売車などによる起業や事業展開を支援するため、テストマーケティングや販路開拓などを行うチャレンジの場を駅ナカ・街カドなど全市へ展開する。
 - ・具体的には、これまで実施してきた駅ナカ等の販売チャレンジパイロットショップを拡充するとともに、令和3年4月開業予定の神戸三宮阪急ビルに専用区画を設け、食のスタートアップ支援事業を実施する。
 - ・移動販売車支援として、キッチンカーによる起業者への車両改修費補助の年齢制限を撤廃するとともに、既存店舗による移動販売も含めた挑戦しやすい出店場所の開拓を行う。
- ◎ ④ ふるさと納税返礼品・新商品企画開発支援事業 10,500 千円
- ・中小企業のふるさと納税返礼品・新商品企画開発力の向上および販路開拓支援するため、ふるさと納税返礼品の新商品企画開発経費の補助制度を創設するとともに、企画開発セミナーを開催する。
- ◎ ⑤ 中小企業の越境EC事業に対する支援の強化 1,000 千円
- ・外国人観光客の大幅な減少や海外への渡航制限によるビジネス機会の損失等が続く中、今後ますます拡大傾向にある越境EC事業について、セミナーの開催および専門家による相談体制の充実をはかることにより、市内中小企業の越境EC事業に対する支援を強化し、海外への販路開拓を支援する。
- ◎ ⑥ 中小製造業等投資促進等助成制度 200,000 千円
- ・中小製造業の生産性・技術力の向上、受注拡大、研究開発機能の強化等に向けた積極的な設備投資や、女性の雇用を促進するための環境整備等を支援し、操業基盤の強化をはかる。
 - ・具体的には、サプライチェーンの強靱化に向けた生産設備投資に対する支援を新設するほか、サーモグラフィー等、感染拡大防止につながる製品・部品の生産設備投資に対する支援を拡充する。
 - ・さらに、DXの推進にかかる設備投資については、全業種の中小事業者を対象に支援を行う。

(3) ICT等のテクノロジーを活用した課題解決の取り組みへの支援

- ◎ ① 神戸市中小企業DXお助け隊事業 25,000千円
- ・幅広い職種の中小企業に対して、デジタル技術を活用し、企業の状況・ニーズに応じた経営課題の解決や事業転換の支援をはかる。
 - ・具体的には、「神戸モデル中小企業DXガイドライン」の策定、セミナー・勉強会などを通じた普及啓発に努めるとともに、相談窓口の設置やアドバイザー派遣による企業・現場ごとの課題抽出や導入方法の検討、先進事例の紹介など、あらゆる段階に応じた支援を行う。
- ◎ ② オンライン商談会の開催 11,000千円
- ・市内中小企業の商談機会の確保や新たなビジネス機会の創出に対応するため、神戸ものづくり中小企業展示商談会や国際フロンティア産業メッセに加え、オンライン商談会を開催する。
 - ・バイヤー目線に立った常設のオンラインマッチングサイトの開設やオンライン商談イベントの開催により、距離や業種を超えた商談を実現するとともに、中小企業のオンライン商談への対応方法の研修など販路開拓に向けたきめ細やかな支援も実施する。

2. 観光施策の強化

- ◎ ① 平日・団体の需要喚起による観光需要の底上げ 196,000千円
[債務負担行為(令和3~4年度) 27,000千円]
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にある平日の観光需要の底上げをはかるため、近隣からの市内宿泊リピーター獲得に向けた、次回利用できる平日限定の宿泊施設割引券を発行する。
 - ・団体の観光需要を喚起するため、新型コロナウイルス感染症の影響で行き先などが変化している教育旅行や企業インセンティブツアーの誘致を強化するとともに、国際会議等のハイブリッド会議開催支援を行う。
- ◎ ② 「自然」・「夜型」観光コンテンツの開発 34,000千円
- ・コロナ禍において、山や海などの「自然」を活かした観光コンテンツが嗜好される傾向にある事を踏まえ、六甲山の登山道を中心とした自然体験型のアウトドアツーリズムを推進するとともに、神戸夜市や光の演出によるイベント等、夜の賑わいを創出する新たな観光コンテンツの開発を行う。
- ◎ ③ ふるさと納税を活用した観光地の受け入れ環境整備 10,000千円
- ・with コロナ・after コロナを見据えた観光資源の磨き上げや観光地の受け入れ環境の向上をはかるため、ふるさと納税を活用し、観光関連団体が行う取り組みに対して支援する。

- ◎ 3. 雇用施策の強化 40,811千円[うち令和2年度2月補正 14,000千円]
- ・休職中、失業中である求職者の就労と求人困難業種・職種への人材の流入を促進するため、新型コロナウイルス感染症の影響で失業した方、あるいは休業中の方等を対象とした合同企業説明会を上半期に集中的に開催する。(令和2年度2月補正)
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響で一時的に人手余剰となっている市内企業から人手不足企業への在籍型外向を促進するため、県市協調で企業の開拓やマッチングを行う。
 - ・新型コロナウイルス感染症による経済・就業状況の悪化の影響を強く受ける若手従業員や市内中小企業に対し、「奨学金返済支援制度」を実施する。

[Ⅱ 中小事業者の振興と成長産業の育成]

1. 中小事業者支援の強化

- ① 市内就職の促進 56,505千円
- ・大学生の就職活動時期の早期化への対応や、高校生の就職活動準備段階で市内企業の認知度向上が求められている中、大学生や高校生が市内企業を就職活動の早期段階で知る機会を提供する。また、理系学生を対象とした就職イベント等の実施等で、市内企業への関心を高める。
 - ・さらに、大学生の選考解禁(6月)直後のタイミングで合同就職説明会を実施することで、学生の市内就職の促進をはかる。
 - ・転職・再就職支援としては、市内での転職を考えている若者、再就職を希望するキャリアブランクのある女性等を主な対象として、短期インターンシップ等を行い、企業と就職希望者とのマッチングを支援する。
 - ・外国人留学生等を対象とした合同企業就職説明会を引き続き開催するとともに、令和3年1月に開設した外国人向け就労WEBサイト「Work in KOBE」で国内外への情報発信を強化する。
- ◎ ② 首都圏からのU I J ターン推進事業 6,000千円
- ・首都圏からの人材の流入を促進するため、首都圏から地方への転職・移住希望者に対する市内企業の合同企業説明会を東京で開催する。
- ③ 就職氷河期世代転職・再就職支援事業 12,880千円
- ・就職氷河期世代の就職・再就職のためのスキルアップを支援するセミナーや講座を実施するとともに、短期インターンシップや職場見学等を行い、企業と就職希望者とのマッチングを支援する。また、企業への採用後の研修費用助成を行う。

- ④ 100年経営支援事業 9,630千円
- ・中小企業経営者の高齢化で、廃業の急増が懸念される中、サプライチェーンの鍵となる企業や地域に根付いた価値ある企業を次世代に引き継ぐため、事業承継に課題を抱える中小企業を掘り起こし、専門家の支援により、事業承継の準備を後押しする。
 - ・後継者不在企業に対しては、マッチングの専門家を配置することで、起業家等第三者とのマッチングを促進する。
- ⑤ 起業・創業支援（神戸開業支援コンシェルジュ） 14,172千円
- ・起業家の裾野拡大のため、市内7つの支援機関が連携し起業・創業に関するセミナーや課題解決のための専門相談、経営サポート付オフィスの提供など、様々なニーズにワンストップで応える起業・創業に特化した支援を行う。

2. 次代の産業育成

- ◎ ① 西神戸ゴルフ場の転活用による新たな産業用地の供給の調査 10,000千円
- ・with コロナ・after コロナ時代における新たな用地需要および市内企業のサプライチェーンの強化・再構築に対応するため、西神戸ゴルフ場を活用した新たな産業用地の供給に向けての調査を行う。
- ② 水素産業への参入促進 16,040千円
- ・世界的な脱炭素を目指す動きの中で、地元中小企業の水素産業分野への参入を促進するため、人材育成、製品開発、情報提供、ネットワーク形成、販路開拓等を支援する。
 - ・水素産業分野は、技術面で研究段階のものが多く、遵守すべき法規制も多いことから、伴走型で指導助言する専門アドバイザーを配置し、専門的知見や先進的技術を有する大学・研究機関や大手企業と地元中小企業との共同研究・開発・実証の機会創出を支援する。
- ③ 航空機産業のサプライチェーン構築 10,000千円
- ・航空機需要の回復に備え、共同受注・協業体制の構築、現場改善、技術開発、販路開拓に取り組む中小企業グループに対し、活動費用の一部を補助するとともに、経験豊富なコーディネーターによる品質管理体制強化や受注獲得等の支援を行う。

◎ ④ 都市型創造産業の振興

114,354 千円

〔債務負担行為（令和3～4年度）60,000 千円〕

(a) 六甲山上における都市型創造産業の振興

- ・六甲山上における遊休施設等を活用し、都市型創造産業に資するオフィスの誘致を促進するため、首都圏等の企業やクリエイターへの誘致活動等を行うとともに、令和2年9月に開設した総合相談窓口において、活用可能な物件の紹介、リノベーション提案等を行う。
- ・オフィスの集積をはかるため、山上の遊休施設等の建替・改修にかかる経費や山上施設へのWi-Fi アクセスポイントの設置経費を補助する。
- ・進出企業や地元事業者、周辺住民のコミュニティ形成を促進するため、山上のビジネス交流拠点として令和3年3月に完成する「共創ラボ」(ROKKONOMAD)において、山上で働くことの魅力を体感できる短期滞在プログラム等を定期的で開催する。

(b) 地域産業の高付加価値化の推進

- ・市内中小企業と都市型創造産業の協業により、地域産業の高付加価値化を推進するため、新たに相談窓口を開設し、市内企業の様々な課題の抽出や挑戦意欲を引き出すとともに、課題に応じて外部の専門家による支援プログラムを実施する。

3. 神戸らしいファッション産業の発信

① メディア等と連携した「ファッション都市・神戸」PR

28,730 千円

- ・「ファッション都市・神戸」のブランド力を向上させるとともに、市街地の回遊性を高め、まちのにぎわいを創出するため、メディア等と連携し、「衣・食・住・遊」さらに神戸のライフスタイルを含めたファッション産業および神戸の街の魅力を発信する。
- ・具体的には、「神戸コレクション」等においてコロナ禍におけるニーズに応じ、オンラインとリアルのバランスをとりながら幅広くPRを行う。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ「灘の酒」をはじめとした「神戸ブランド」の消費の喚起・拡大等を促進するため、首都圏の商業施設と連携し、神戸の食をテーマにした「神戸フェア」を開催する。

② 「灘の酒」のPR

20,631 千円

- ・「灘の酒」のブランド力向上および新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ消費の喚起・拡大等を促進するとともに、酒造地域への誘客促進をはかる。
- ・具体的には、「灘の酒」を含むストーリーが令和2年度日本遺産に認定されたことも活かしつつ、灘五郷酒造組合と灘五郷を有する神戸市と西宮市、両市をつなぐ阪神電気鉄道株式会社によるPR事業および、灘五郷酒造組合、神戸市、西宮市による首都圏に向けたPR事業等を実施する。

- ③ 神戸シューズのブランディング強化・シューズ産業販路開拓支援 30,000 千円
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいるケミカルシューズ業界の販路開拓支援等のため、地域団体商標として登録している「神戸シューズ」等について、EC展開の強化や百貨店・展示会への出展支援等を行う。
 - ・with コロナ・after コロナを見据え、「神戸シューズ®プレミアムライン」の販売戦略を策定し、ブランド化への取組みを支援する。
- ④ 「真珠のまちKOBÉ」の国内外への発信 7,500 千円
- ・海外への渡航制限によるビジネス機会の損失等が続く中、業界が取り組む新規販路開拓やPR等に対する支援を行う。
 - ・after コロナを見据えた神戸の国際的真珠取引拠点化を進めるため、業界が取り組む国際的な南洋真珠入札会の神戸開催を支援するほか、入札会とバイヤー招聘事業を連携し、神戸の真珠加工の質の高さをPRする。

4. 商店街・小売市場の活性化

- ① 地域商業活性化支援事業 122,258 千円
- ・「集客力向上・売上向上・地域課題解決」をめざし、商店街・小売市場が自ら企画・提案する事業を柔軟に支援することで、各団体の個性を活かした取り組みによる魅力とにぎわいの創出をはかる。
 - ・空き店舗活用、魅力発信等に加え、新しい生活様式に対応した取り組み事例を紹介することにより、with コロナ時代に対応した新たな取り組みに対しても支援する。

5. 安全・安心な消費生活の確保

- ◎ ① 消費生活相談および消費者トラブルへの対策 58,862 千円
- ・消費者トラブル等の消費生活に関する相談に対応するとともに、令和4年4月に控える成年年齢引き下げを見据えた中高生等の若年者への消費者教育をはじめ、深刻化する高齢消費者被害防止のための対策、多様化・複雑化するインターネットトラブルや水まわりトラブル等への対応について、関係団体や事業者等と連携を図り、被害の未然防止のために必要な啓発や情報発信を行う。

[Ⅲ 国際・観光都市の魅力創造による集客力の向上]

1. 神戸観光の推進

- ① 国内誘客に向けた情報発信 63,767 千円
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により国内観光の需要が高まっているなか、感染状況に応じて市内、関西圏、全国へと徐々にターゲットを拡大し、旅行者のニーズを踏まえたコンテンツ開発やSNS・ウェブを活用したプロモーションを強化することで、神戸へのさらなる誘客をはかる。

- ◎ ② インバウンドの受け入れ再開に向けた取り組み強化 20,000 千円
- ・新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着いている国・地域から、段階的にインバウンドの受け入れを再開していくことが予想されるため、神戸への誘客につながる SNS 等を活用した情報発信を行うとともに、飲食店の多言語メニュー作成支援などを行い、受け入れ環境を着実に整備する。

2. 地域資源を活かした観光振興

(1) 六甲山・摩耶山の活性化

- ① 摩耶山上の再整備 15,090 千円
- ・令和2年度末に P F I 事業期間満了を迎える国民宿舎神戸摩耶ロッジ(ホテル・ド・摩耶)が担ってきた宿泊機能を維持・発展させ、豊かな自然環境と日本有数の眺望を有する摩耶山のさらなる魅力の向上による観光誘客の強化をはかるため、掬星台を含む摩耶山上の再整備について民間事業者の公募に向けた検討を進める。
- ② 六甲山上の遊休施設などを活用した「賑わい創出事業」 57,000 千円
- ・六甲山上での民間ならではの発想や創意工夫にあふれた事業の実現と、建物更新による山上の景観改善をはかるため、六甲山上にある企業保養所等の遊休施設を観光関連施設に活用する事業者に対して、施設整備にかかる経費を県市協調で支援する。
- ③ 六甲山・摩耶山へのアクセスの向上 23,610 千円〔うち 5,000 千円再掲〕
- ・三宮からまやビューライン、J R 六甲道から六甲ケーブルを繋ぐアクセスの利便性を向上し、六甲山への誘客を促進するため、急行バスの運行を行う。
 - ・観光客にとって必要な六甲山・摩耶山に関する情報を取りまとめた分かりやすいポータルサイト「アクセス！神戸六甲山」について、多言語対応を行うなど、更なる充実をはかる。

- (2) 須磨海浜水族園・海浜公園再整備 2,602,536 千円
- ・須磨海浜公園エリア全体の魅力向上を目的とした須磨海浜水族園および海浜公園の再整備にあたり、須磨海浜水族園・国民宿舎須磨荘の解体を行う。

- (3) 神戸ルミナリエの開催支援 135,000 千円
- ・神戸ルミナリエは震災犠牲者の鎮魂と、神戸の復興・再生の希望を託すと共に、震災の記憶を永く後世に語り継いでいく行事として、震災の年(平成7年)より開催しており、冬の風物詩として定着している。新型コロナウイルス感染症拡大の状況を注視しながら、令和3年度も引き続き、県市協調により実施する。

3. コンベンション機能の強化

- ◎ ① グローバルMICE都市・KOB Eの推進 129,705 千円〔うち70,000 千円再掲〕
 - ・MICE開催による神戸市への経済波及効果や都市ブランドの向上のため、中長期的な視点で国際会議等の誘致促進をはかる。
 - ・新型コロナウイルス感染症を踏まえた新たなニーズを的確に捉え、ハイブリッド会議開催支援、企業インセンティブツアーの誘致強化等を実施し、MICE誘致を強力に推進する。

[IV 農漁業の活性化とブランド化の推進]

1. 里山・農村の活性化

(1) 持続可能な農業の振興

- ① 農地管理神戸方式の構築 28,060 千円
 - ・集落ごとに、5～10年後の農地の耕作者を明らかにする「里づくり農業振興計画」を引き続き策定し、農業の担い手を明確化する。
 - ・農地の持続的な維持管理を可能にするため農地中間管理機構を活用し、集落営農組織へ農地を集積するとともに、集落から町単位への広域法人化を進める「農地管理神戸方式」を構築していく。
 - ・草刈りロボットや水管理システムなどの省力化農業用機械等の導入を支援し、農業経営の安定化をはかる。
- ◎ ② 新規就農者・農業後継者の確保 15,868 千円
 - ・新規就農者の初期投資を軽減するため、下水由来のリンを配合した「こうべハーベスト肥料」を提供するとともに、栽培から販売まで一貫して実践する「就農実践ファーム」の設置を支援する。
 - ・農家の後継者の経営発展に向けた取り組みを支援し、経営継承の促進をはかる。
- ③ 生産振興の強化 46,166 千円
 - ・果樹農家の安定的な農業経営をはかるため、飲食店から需要があり、省力栽培ができるレモン、アボカドの試験栽培を継続して行う。また、果樹団地については、将来の改植に向けた産地計画の策定に取り組む。
 - ・神戸産花きについては消費拡大につなげていくため、市内各所での展示等PRを継続して行う。
 - ・畜産振興については、西部市場への神戸ビーフの出荷を促進するため肥育農家へ補助を行うとともに、六甲山牧場において、神戸ビーフ生産拡大のため、但馬牛の飼育を行う。
- ◎ ④ ため池防災減災対策の強化 168,852 千円
 - ・農業用水の安定供給をはかるとともに、ため池の定期点検を実施するほか、豪雨や地震等の自然災害による農業用ため池の決壊等を防止するため改修事業を進める。
 - ・市独自補助制度により老朽化した開水路施設の改修を支援するなど、防災減災対策を推進する。

- ◎ ⑤ 有害鳥獣・特定外来生物対策 103,646 千円
- ・農作物被害ならびに生活環境被害を防止するため、有害鳥獣や特定外来生物の捕獲を実施するとともに、被害相談の受付窓口として鳥獣相談ダイヤルを運営する。
 - ・イノシシによる人身被害を防止するため、イノシシ出没緊急対応事業や条例に基づくイノシシへの餌付け禁止対策に取り組むほか、狩猟免許取得等補助制度などの有害鳥獣捕獲に従事する人材の育成・確保に取り組む。
 - ・国の鳥獣被害防止総合対策事業を活用した、集落ぐるみでのイノシシ等侵入防止柵（電気柵等）の整備に加え、市独自の補助制度を創設し、取り組み農家を拡大することで、農業被害対策の強化をはかる。

（２）農村定住環境の整備

- ◎ ① 里山暮らしの体験支援 19,260 千円
- ・里山・農村地域へ移住者を呼び込むきっかけとするため、空家等を活用し、里山暮らしに興味を持つ方が移住体験できる施設の改修・運営を支援する。
 - ・規制緩和により農業者でなくとも小規模な農地を借りて農業を営むことができる「神戸マイクロファーマー制度」を創設する。
 - ・里山・農村地域で新たな仕事をつくるため、「神戸農村スタートアッププログラム」を引き続き開催する。
- ◎ ② 定住促進に向けた支援 41,950 千円
- ・里山・農村地域への移住・定住を推進するため、農村定住促進コーディネーターを引き続き配置する。
 - ・特に人口減少が見込まれる地域において、新規就農者等が入居するための賃貸住宅をモデル的に立地可能にするとともに、その整備事業者に対して経費の補助を行う。
- ◎ ③ 空家の活用・改修支援 19,490 千円
- ・里山・農村地域での住宅の確保に空家を活用するため、空家バンクを運営するとともに、空家を活用した移住や農家レストランなどの起業のための改修にかかる経費の補助、空家に残された不要な家財等の処分費用補助などを実施する。

(3) 自然文化環境の保全

- ① 森林環境譲与税を活用した里山整備の促進 31,410 千円
- ・地域住民等が実施する竹林・危険木の伐採などに必要となる資機材の購入費や、大径木の伐採に要する経費を補助すること等により、地域活動を支援し里山整備の促進をはかる。

- ② 地域資源の魅力化と農村ツーリズムの展開 8,000 千円
- ・里山・農村の豊かな自然や文化財、史跡等の地域資源の再発見や受け入れ地域の合意形成、体制の構築などを進める。
 - ・耕作放棄地等を活用した茅場の育成を進め、農村の魅力となっている茅葺民家の保全・活用につなげる。
 - ・地域を結ぶ回遊ルートの設定や、情報発信の強化等により、里山・農村地域の活性化をはかる。

○ (4) 「神戸 里山・農村地域活性化ビジョン」の推進の加速化

42,910 千円〔うち 35,410 千円再掲〕

- ・一般財団法人神戸みよりの公社の体制強化等をはかり、持続可能な農業と快適な里山暮らしの実現を目指す。

2. 食都神戸の推進

- ① 神戸の食文化創造事業 12,000 千円
- ・「食べること・育てること」に対する市民の関心を高め、農のあるライフスタイルの普及を目的として、都市部で農に触れる機会を創出（アーバンファーマーリング）するため、公園等での果樹の植栽や農園づくりを拡充して行う。
 - ・建築やアートなど多様なジャンルのクリエイターと連携し、新たな視点で発信することで、「神戸の食」の魅力を経験する機会づくりを行う。
- ② ローカルフードの魅力発信の強化 16,800 千円
- ・兵庫区、長田区などで開催しているファーマーズマーケットの開催場所等を検討するとともに、「いちじく」や「須磨海苔」、「いかなご」など神戸産の農水産物を取り扱う飲食店等をPRする神戸食材フェアの拡大など、市民や観光客が「ローカルフード」を体感できる機会を増やし、神戸の魅力として広く発信する。
- ③ 食文化広域ネットワークの構築による国内外への情報発信 14,400 千円
- ・市民の食に対する意識の向上と食文化の発展につなげるため、市内の農漁業者や食事業者等が、国内外の都市の食文化に関する取り組みを情報共有するネットワークを形成し、市内外に情報発信する。

- ④ 新たな食文化の創造拠点の整備（旧農業公園の再整備）
122,123 千円〔うち 4,000 千円再掲〕
 - ・西区の旧農業公園を「農業振興拠点としての機能」、「食と農をテーマとした新たなライフスタイルの魅力発信機能」等の強化につながる施設として再整備するため、施設全体の運営事業者の公募を実施するとともに、施設の改修等に必要な設計等を行う。

3. 漁業振興の強化

- ① 栽培漁業センターを活用した水産資源の維持・増大 65,202 千円
 - ・水産資源の維持・増大のため、栽培漁業による魚介類の種苗生産および中間育成、放流を行うとともに、漁業者から要望のある新たな魚介類の種苗生産（マコガレイ）に取り組む。
- ② 須磨海づり公園の再整備 3,000 千円
 - ・休園中の須磨海づり公園については、令和 2 年度に実施した整備方法の見直しや民間事業者の参入による魅力向上の可能性の調査をもとに、今後の方針を検討する。
- ③ 漁港施設機能強化 16,000 千円
 - ・流通拠点漁港となっている垂水漁港において、主要岸壁の耐震強化、漁港内道路・駐車場の液状化防止のための整備を引き続き実施する。
- ④ 神戸フィッシャリーナ次期事業者公募 5,000 千円
 - ・垂水漁港の放置艇対策として、PFI 方式で整備した神戸フィッシャリーナの事業期間が令和 3 年度末に満了となるため、公募により次期事業者選定を行う。

[V 卸売市場の機能強化]

1. 中央卸売市場の活性化

- ① 本場の活性化 1,526,000 千円
 - ・建設後 30 年以上経過した卸売場棟・仲卸売場棟のコールドチェーン化等と併せ、本場西側敷地の冷蔵庫棟の移転や近年需要の高まっている加工・パッケージング等の付加サービスへの対応など、機能強化をはかるために引き続き再整備事業を行う。
 - ・令和 3 年度は、冷蔵庫・買荷保管所および加工場の敷地を確保するため、公有水面埋立工事を進めるとともに、埋立地に建設する施設の設計および水産卸売場の整備に着手する。
 - ・また、電気室等の屋上防水・外壁改修など、安全・安心の確保や必要な機能を維持するための施設改修を行う。
- ② 東部市場の活性化 153,000 千円
 - ・仲卸売場棟の電気設備の改修や塩水ポンプ棟の改修など、老朽化した施設の安全性の確保や市場運営に必要な機能を維持するための施設改修を行う。

- ③ 西部市場の活性化 307,000 千円
- ・食肉機械設備や水処理施設の改修など，衛生面の強化および利用環境の改善のための施設改修を行う。

3. 各会計別歳出予算

(単位 千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	増△減	伸 率
一 般 会 計	14,520,302	12,652,086	1,868,216	14.8
市 民 費	0	196,112	△ 196,112	△ 100.0
民 生 費	29,257	32,000	△ 2,743	△ 8.6
商 工 費	8,060,484	8,290,991	△ 230,507	△ 2.8
農 政 費	3,696,568	4,000,979	△ 304,411	△ 7.6
教 育 費	2,733,993	132,004	2,601,989	1971.1
市場事業費	3,590,017	3,795,139	△ 205,122	△ 5.4
食肉センター事業費	1,031,599	945,101	86,498	9.2
農業集落排水事業費	1,546,048	1,408,603	137,445	9.8
局 合 計	20,687,966	18,800,929	1,887,037	10.0

Ⅱ 一 般 会 計

1. 歳入歳出予算一覧表

(単位 千円)

歳 入				
款	項	本年度	前年度	比較
16	分担金及負担金	954	1,080	△126
	1 負担金	954	1,080	△126
17	使用料及手数料	498,615	629,782	△131,167
	1 使用料	491,276	621,975	△130,699
	2 手数料	7,339	7,807	△468
18	国庫支出金	113,129	103,171	9,958
	2 補助金	113,129	102,871	10,258
	3 委託金	-	300	△300
19	県支出金	596,516	843,927	△247,411
	2 補助金	596,506	843,917	△247,411
	3 委託金	10	10	-
20	財産収入	228,787	245,874	△17,087
	1 財産運用収入	184,830	202,552	△17,722
	2 財産売却収入	43,947	43,312	635
	3 基金収入	10	10	-
21	寄附金	58,007	17,142	40,865
	1 寄附金	58,007	17,142	40,865
22	繰入金	58,311	208,890	△150,579
	2 基金繰入金	58,311	208,890	△150,579
24	諸収入	2,953,631	3,823,026	△869,395
	1 納付金	269,806	260,854	8,952
	4 受託事業収入	125	-	125
	5 貸付金元利収入	2,345,583	3,190,767	△845,184
	7 雑入	338,117	371,405	△33,288
歳 入 合 計		4,507,950	5,872,892	△1,364,942

(単位 千円)

歳 出				
款	項	本年度	前年度	比較
3	市民費	-	196,112	△196,112
	1 市民費	-	196,112	△196,112
4	民生費	29,257	32,000	△2,743
	1 民生総務費	29,257	32,000	△2,743
7	商工費	8,060,484	8,290,991	△230,507
	1 商工振興費	6,307,425	6,978,225	△670,800
	2 貿易観光費	1,753,059	1,312,766	440,293
8	農政費	3,696,568	4,000,979	△304,411
	1 農業委員会費	172,675	161,727	10,948
	2 農政総務費	2,184,960	2,082,182	102,778
	3 生産振興費	1,076,577	1,496,653	△420,076
	4 農林土木費	262,356	260,417	1,939
13	教育費	2,733,993	132,004	2,601,989
	11 社会教育費	2,733,993	132,004	2,601,989
歳 出 合 計		14,520,302	12,652,086	1,868,216

2. 歳入予算の説明

(単位 千円)

款項目節	本年度	前年度	比較	説明
16 分担金及負担金	954	1,080	△126	
1 負担金	954	1,080	△126	
2 農政費負担金	954	1,080	△126	
1 国営土地改良事業費負担金	100	100	-	
2 水利施設整備事業負担金	420	420	-	
3 農業振興関係事業負担金	434	-	434	
△ 県営土地改良事業負担金	-	560	△560	
17 使用料及手数料	498,615	629,782	△131,167	
1 使用料	491,276	621,975	△130,699	
6 商工使用料	413,372	521,075	△107,703	
1 ファッション美術館	26,817	34,084	△7,267	入館料, 施設使用料等
2 国際会議場	278	278	-	建物使用料
3 国際展示場	6,505	6,506	△1	建物使用料
4 産業振興センター	84,273	89,348	△5,075	ホール, 会議室
5 ものづくり工場	272,012	257,593	14,419	生産施設, 駐車場等
6 温泉	20,051	20,051	-	給湯料
7 有馬工房	1,066	911	155	建物使用料
8 観光案内所	2,167	2,167	-	北野観光案内所
9 神戸セミナーハウス	203	208	△5	土地使用料
△ 国民宿舎	-	102,597	△102,597	
△ デザインクリエイティブセンターKIITO	-	7,332	△7,332	
7 農政使用料	76,404	75,170	1,234	
1 牧場	9,675	9,677	△2	建物使用料
2 漁港	32,210	32,642	△432	垂水漁港等
3 水産体験学習館	1,609	1,488	121	研修室等
4 海づり公園	1,116	1,343	△227	建物使用料

(単位 千円)

款項目節		本年度	前年度	比較	説明
	5 農政施設	3,556	3,556	-	農村環境改善センター等
	6 フィッシャリーナ	28,238	26,464	1,774	係船使用料
	10 教育使用料	1,500	25,730	△24,230	
	7 水族園	1,500	25,730	△24,230	建物使用料
	2 手数料	7,339	7,807	△468	
	3 市民手数料	-	7,141	△7,141	
	△ 計量検査	-	7,141	△7,141	
	6 商工手数料	6,652	-	6,652	
	1 計量検査	6,652	-	6,652	検査手数料
	7 農政手数料	227	206	21	
	1 諸証明等	227	206	21	農業委員会証明等手数料
	8 土木手数料	460	460	-	
	1 宅地造成等許可	460	460	-	許可手数料
	18 国庫支出金	113,129	103,171	△14,702	
	2 補助金	113,129	102,871	△14,402	
	5 商工費補助	73,735	61,825	△12,750	
	1 地方創生推進交付金	49,075	61,825	△12,750	補助率1/2
	2 地方就職氷河期世代支援加速化交付金	9,660	-	9,660	補助率3/4
	3 商工振興費補助	15,000	-	15,000	補助率1/2
	6 農政費補助	25,894	29,046	△3,152	
	1 流通対策費補助	-	1,500	△1,500	
	2 地域整備費補助	64	216	△152	補助率10/10
	3 地方創生推進交付金	25,830	27,330	△1,500	補助率1/2
	9 住宅費補助	13,500	12,000	1,500	
	1 公営住宅建設事業等推進費補助	13,500	12,000	1,500	補助率1/3

(単位 千円)

款項目節	本年度	前年度	比較	説明
3 委託金	-	300	△300	
3 其他委託金	-	300	△300	
△ 小規模事業対策委託金	-	300	△300	
19 県支出金	596,516	843,927	△247,411	
2 補助金	596,506	843,917	△247,411	
2 市民費補助	-	1,580	△1,580	
△ 金融広報活動事業費補助	-	63	△63	
△ 地方消費者行政活性化支援事業費補助	-	1,517	△1,517	
5 商工費補助	49,363	57,854	△8,491	
1 商工振興費補助	22,630	40,000	△17,370	補助率10/10,4/5又は1/2
2 ひょうご地域創生交付金	7,733	7,188	545	補助率1/3
3 観光事業費補助	14,500	10,666	3,834	補助率1/3
4 商工総務費補助	4,500	-	4,500	補助率1/3
6 農政費補助	547,143	784,483	△237,340	
1 農業委員会費補助	12,838	12,838	-	定額補助,補助率10/10
2 地域整備費補助	422,794	438,076	△15,282	定額補助, 補助率10/10,3/4,1/2
3 流通対策費補助	28,861	36,544	△7,683	補助率10/10,3/4又は1/2
4 農産費補助	9,250	9,250	-	補助率10/10
5 農業基盤整備費補助	63,533	82,775	△19,242	補助率10/10又は1/2
6 漁港修築費補助	8,000	55,000	△47,000	補助率1/2
7 ひょうご地域創生交付金	1,867	-	1,867	補助率1/3
△ 畜産費補助	-	150,000	△150,000	
3 委託金	10	10	-	
4 其他委託金	10	10	-	
2 農地事務委託金	10	10	-	

(単位 千円)

款項目節	本年度	前年度	比較	説明
20 財産収入	228,787	245,874	△17,087	
1 財産運用収入	184,830	202,552	△17,722	
1 貸地料	95,243	121,651	△26,408	
3 一般土地	95,243	121,651	△26,408	一般市有土地
2 貸家料	85,887	78,701	7,186	
3 観光施設	2,749	2,749	-	
4 産業振興センター	3,904	3,904	-	
5 農政施設	42,747	43,625	△878	
7 一般建物	36,487	28,423	8,064	一般市有建物
3 投資財産収入	3,700	2,200	1,500	
1 株式配当金	3,700	2,200	1,500	
2 財産売却収入	43,947	43,312	635	
1 土地売却代	4,547	4,548	△1	
3 一般土地	4,547	4,548	△1	一般市有土地売却代
3 物品売却代	39,400	38,764	636	
3 経済観光局	39,400	38,764	636	
3 基金収入	10	10	-	
1 基金収入	10	10	-	
16 森林環境譲与税基金収入	10	10	-	預金利子
21 寄附金	58,007	17,142	40,865	
1 寄附金	58,007	17,142	40,865	
2 其他寄附	58,007	17,142	40,865	
8 経済観光局	58,007	17,142	40,865	
22 繰入金	58,311	208,890	△150,579	
2 基金繰入金	58,311	208,890	△150,579	基金の取り崩しによる繰入
1 基金繰入金	58,311	208,890	△150,579	

(単位 千円)

款項目節		本年度	前年度	比較	説明
	1 都市整備等基金繰入	40,000	26,418	13,582	
	13 奨学金返還支援基金繰入金	17,311	5,500	11,811	
	16 森林環境譲与税基金繰入金	1,000	8,000	△7,000	
	△ 農業共済事業基金繰入金	-	168,972	△168,972	
24 諸収入		2,953,631	3,823,026	△869,395	
1 納付金		269,806	260,854	8,952	
	4 商工費納付金	260,806	251,854	8,952	
	1 中小企業融資制度損失補償	43,250	37,578	5,672	損失補償回収金
	2 輸出手形損失補償	2,600	2,600	-	損失補償回収金
	3 商工施設	214,956	211,676	3,280	利用料金納付金
	5 農政費納付金	9,000	9,000	-	
	1 農政施設	9,000	9,000	-	利用料金納付金
4 受託事業収入		125	-	125	
	2 其他受託収入	125	-	125	
	5 農地中間管理事務	125	-	125	
5 貸付金元利収入		2,345,583	3,190,767	△845,184	
	2 商工費貸付金返還金	2,023,003	2,937,004	△914,001	
	1 中小企業融資貸付金	2,023,003	2,937,004	△914,001	
	3 其他貸付金返還金	322,580	253,763	68,817	
	6 農業振興資金貸付金	53,763	53,763	-	
	7 畜産運営資金貸付金	268,817	200,000	68,817	
7 雑入		338,117	371,405	△33,288	
	5 償還金	116,502	113,021	3,481	
	21 ものづくり工場	88,635	85,378	3,257	
	22 産業振興センター	26,254	26,271	△17	
	23 農政施設	1,613	1,372	241	

(単位 千円)

款項目節		本年度	前年度	比較	説明
6	受講料	737	679	58	
5	ファッション美術館	737	679	58	
9	雑入	220,878	257,705	△36,827	
6	文化スポーツ局	-	450	△450	
11	経済観光局	220,878	257,255	△36,377	
歳入合計		4,507,950	5,872,892	△1,389,602	

3. 歳出予算の説明

第3款 「市民費」

第1項 「市民費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
3 市民費	-	196,112	△196,112	-	-	-	-
1 市民費	-	196,112	△196,112	-	-	-	-
△勤労福祉費	-	99,309	△99,309	-	-	-	-
△消費対策費	-	66,724	△66,724	-	-	-	-
△計量費	-	30,079	△30,079	-	-	-	-

第4款 「民生費」

第1項 「民生総務費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
4 民 生 費	29,257	32,000	△2,743	-	-	-	29,257
1 民生総務費	29,257	32,000	△2,743	-	-	-	29,257
4 援護諸費	29,257	32,000	△2,743	-	-	-	29,257

第4目 「援護諸費」

29,257 千円

地域防災計画に基づいた非常用食糧等の地域防災拠点等への確保, 及び災害時の円滑な物資供給にかかわる検討業務に要する経費である。

第7款 「商工費」

第1項 「商工振興費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
7 商 工 費	8,060,484	8,290,991	△230,507	136,598	717,000	3,143,016	4,063,870
1 商工振興費	6,307,425	6,978,225	△670,800	88,348	477,000	3,026,290	2,715,787
1 職 員 費	1,041,203	1,047,047	△5,844	-	-	-	1,041,203
2 商工総務費	1,360,483	995,154	365,329	47,920	222,000	279,062	811,501
3 商工振興費	1,181,703	1,368,054	△186,351	37,325	150,000	543,612	450,766
4 中小企業経営支援費	532,555	440,401	92,154	3,103	105,000	117,291	307,161
5 中小企業金融対策費	2,191,481	3,127,569	△936,088	-	-	2,086,325	105,156

第1目 「職員費」

1,041,203 千円

商工行政に携わる職員の給料等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 給 料	468,112 千円
2 職員手当等	370,155 千円
3 共済費	176,268 千円
4 会計年度任用職員	24,293 千円
5 報酬	2,375 千円

第2目 「商工総務費」

1,360,483 千円

地域経済の振興、就業促進・雇用対策、神戸ファッション美術館の運営、コンベンション機能の強化等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 地域経済の振興	240,011 千円
(1) 産業集積対策事業	26,142 千円
(2) 都市型創造産業の振興	102,854 千円
(3) 勤労者福祉の充実	96,028 千円
(4) 神戸マイスター制度等	14,987 千円
2 就業促進・雇用対策	125,682 千円
(1) 若者の市内就職の促進	55,036 千円
(2) 転職・再就職支援	24,880 千円
(3) 関係機関と連携した雇用施策	25,559 千円
(4) 市内企業・景況雇用動向調査等	20,207 千円
3 神戸ファッション美術館の運営	321,876 千円
4 コンベンション機能の強化	577,593 千円
(1) グローバルMICE都市・KOBЕの推進	59,705 千円
(2) 神戸国際会議場・展示場の管理運営	231,005 千円

(3) 神戸国際会議場・展示場改修	286,883 千円
5 安全・安心な消費生活の確保	66,105 千円
6 適正な計量の確保	29,216 千円

第3目 「商工振興費」 1,181,703 千円

中小企業の振興、ファッション産業の振興、商業の振興等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 中小企業の振興	680,143 千円
(1) 市内中小事業者のDX推進	42,000 千円
(2) 航空機産業の基幹産業化	10,000 千円
(3) 水素産業への参入促進	16,040 千円
(4) ロボット産業参入支援	7,100 千円
(5) 医療機器等開発・販路拡大支援	11,072 千円
(6) 中小製造業等投資促進等助成制度	200,000 千円
(7) 挑戦企業等支援補助制度	30,109 千円
(8) 技術支援事業	34,236 千円
(9) 中小企業の商品開発・経営改革支援	11,500 千円
(10) 民間企業と連携した海外ビジネス支援	7,300 千円
(11) 海外ビジネス支援	17,904 千円
(12) 中小企業の経営安定等	10,395 千円
(13) 中小製造業の販路拡大支援	23,755 千円
(14) 外国人材獲得支援	7,380 千円
(15) ものづくり人材確保・育成支援事業	2,931 千円
(16) ものづくり支援施設の管理運営等	248,421 千円
2 ファッション産業の振興	282,845 千円
(1) 神戸シューズのブランディング強化・シューズ産業販路開拓支援	30,000 千円
(2) 「真珠のまちKOBE」の国内外への発信	7,500 千円
(3) 「灘の酒」のPR	20,631 千円
(4) 「ファッション都市・神戸」のPR	40,780 千円
(5) ファッション産業の活性化支援等	183,934 千円
3 商業の振興	218,715 千円
(1) 地域商業活性化支援事業	112,258 千円
(2) 商店街・市場「応援隊」派遣事業	23,319 千円
(3) 商店街・小売市場共同施設等建設補助	37,000 千円
(4) 商店街・小売市場リノベーション事業	3,000 千円
(5) 大規模小売店舗立地法の運用	357 千円
(6) 魚腸骨再資源化推進事業	2,350 千円
(7) 商業者の育成・組織強化等	40,431 千円

第4目 「中小企業経営支援費」 532,555 千円

中小企業経営支援、産業振興センターの管理運営等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 中小企業経営支援	79,540 千円
(1) 起業・創業支援事業	14,172 千円
(2) 経営相談・経営支援事業	28,789 千円
(3) 販路開拓支援事業	34,766 千円
(4) 情報提供事業	1,813 千円
2 産業振興センターの管理運営等	453,015 千円

第5目 「中小企業金融対策費」 2,191,481 千円

中小企業融資制度の拡充等の金融対策に要する経費である。

第2項 「貿易観光費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
7 商 工 費							
2 貿易観光費	1,753,059	1,312,766	440,293	48,250	240,000	116,726	1,348,083
1 貿易振興費	6,237	6,236	1	-	-	2,600	3,637
2 観光事業費	1,746,822	1,306,530	440,292	48,250	240,000	114,126	1,344,446

第1目 「貿易振興費」 6,237 千円

貿易・経済交流の促進等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

- 1 経済ミッションの受入れ 250 千円
- 2 貿易の振興 5,987 千円

第2目 「観光事業費」 1,746,822 千円

観光交流の推進に要する経費で、その内容は次のとおりである。

- 1 神戸観光局による観光戦略の推進 44,192 千円
- 2 国内観光プロモーション 90,852 千円
 - (1) 他都市と連携した広域プロモーション及び観光パブリシティ 20,339 千円
 - (2) プロモーション事業及び各種分担金・会費等 70,513 千円
- 3 インバウンド観光プロモーション 210,110 千円
 - (1) インバウンド観光プロモーション 29,797 千円
 - (2) プロモーション事業及び各種分担金・会費等 180,313 千円
- 4 受入環境の整備 291,710 千円
 - (1) Wi-Fi・クラウドを活用したICTおもてなし環境の構築 32,452 千円
 - (2) 観光案内板の維持管理 30,062 千円
 - (3) 総合インフォメーションセンター・観光案内所の運営等 229,196 千円
- 5 地域資源を活かした観光振興 913,958 千円
 - (1) 神戸ルミナリエの開催支援 135,000 千円
 - (2) 夜型観光の推進 36,200 千円
 - (3) 神戸フィルムオフィス事業 45,547 千円
 - (4) 市街地・港観光の振興 22,800 千円
 - (5) 有馬観光の振興 359,982 千円
 - ①有馬温泉泉源の維持管理・改修 115,592 千円
 - ②太閤の湯殿館、有馬の工房の運営等 244,390 千円
 - (6) 六甲・摩耶観光の振興 133,893 千円
 - ①六甲・摩耶エリア全体の活性化の推進 28,610 千円
 - ②六甲山上の遊休施設等を利活用した「賑わい創出事業」 57,000 千円
 - ③イベント開催支援等 26,375 千円

④国民宿舎摩耶ロッジの閉館に伴う管理費等	21,908 千円
(7) 国民宿舎須磨荘の解体関連費	180,536 千円
6 コロナ禍における観光関連事業者への支援	196,000 千円

第8款 「農政費」

第1項 「農業委員会費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
8 農 政 費	3,696,568	4,000,979	△304,411	573,047	528,000	653,789	1,941,732
1 農業委員会費	172,675	161,727	10,948	12,848	-	900	158,927
1 委 員 費	29,355	29,205	150	3,600	-	-	25,755
2 職 員 費	130,041	118,965	11,076	5,653	-	-	124,388
3 運 営 費	13,279	13,557	△278	3,595	-	900	8,784

第1目 「委員費」

29,355 千円

農業委員会委員の報酬及び旅費に要する経費である。

第2目 「職員費」

130,041 千円

農業委員会職員の給料等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 給 料	59,850 千円
2 職員手当等	42,158 千円
3 共済費	20,095 千円
4 旅 費	146 千円
5 会計年度任用職員	7,792 千円

第3目 「運営費」

13,279 千円

農業委員会の運営等に要する経費である。

第2項 「農政総務費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
8 農 政 費							
2 農政総務費	2,184,960	2,082,182	102,778	429,188	421,000	160,584	1,174,188
1 職 員 費	695,510	754,016	△58,506	-	-	-	695,510
2 農政総務費	619,499	550,570	68,929	493	332,000	140,815	146,191
3 地域整備費	869,951	777,596	92,355	428,695	89,000	19,769	332,487

第1目 「職員費」

695,510 千円

農政に携わる職員の給料等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 給 料	315,552 千円
2 職員手当等	231,152 千円
3 共済費	115,615 千円
4 会計年度任用職員	31,777 千円
5 報酬	1,414 千円

第2目 「農政総務費」

619,499 千円

農漁業資金融資対策及び神戸ワイナリー(旧農業公園)管理運営等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 農漁業資金融資制度	55,356 千円
(1) 農業振興資金融資	53,763 千円
(2) 農漁業制度資金利子補給	1,593 千円
2 神戸ワイナリー(旧農業公園)管理運営	185,939 千円
(1) 管理運営・施設改修	63,816 千円
(2) 再整備	122,123 千円
3 六甲山牧場管理運営	288,260 千円
(1) 管理運営・施設改修	276,687 千円
(2) 神戸ビーフを活用した六甲山牧場の活性化	11,573 千円
4 農政の基本調査及び農業振興センター運営、宅地開発指導等	89,944 千円

第3目 「地域整備費」

869,951 千円

里山・農村活性化等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 持続可能な農業の振興	178,301 千円
(1) 農地管理神戸方式の構築	33,510 千円
(2) 新規就農者・農業後継者の確保	104,553 千円
(3) 多様な担い手の育成	34,017 千円
(4) 農村環境の保全	6,221 千円

2	農村定住環境の整備	463,370 千円
	(1) 神戸里山暮らしの推進	97,000 千円
	(2) 多面的機能支払交付金・中山間地域等直接支払交付金事業	363,476 千円
	(3) 道の駅「淡河」の管理運営	947 千円
	(4) 人と自然との共生ゾーンの推進等	1,947 千円
3	自然文化環境の保全	6,000 千円
4	有害鳥獣及び特定外来生物対策事業	91,478 千円
	(1) 餌付け禁止対策及び緊急対応事業	17,388 千円
	(2) 有害鳥獣捕獲班員の育成・確保	7,421 千円
	(3) 捕獲体制の整備	21,438 千円
	(4) 鳥獣被害防止総合対策事業	21,732 千円
	(5) 特定外来生物対策	23,499 千円
5	稲作振興事業	20,491 千円
	(1) 米政策改革の推進	18,416 千円
	(2) 神戸産米生産拡大	2,075 千円
6	農村環境改善センター等管理運営・補修等	110,311 千円

第3項 「生産振興費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
8 農 政 費							
3 生産振興費	1,076,577	1,496,653	△420,076	67,478	12,000	490,775	506,324
1 流通対策費	433,580	575,957	△142,377	50,228	-	98,920	284,432
2 農 産 費	37,578	41,748	△4,170	9,250	-	2,500	25,828
3 畜 産 費	300,232	378,414	△78,182	-	-	281,225	19,007
4 水 産 費	289,187	390,534	△101,347	-	5,000	108,130	176,057
5 漁港修築費	16,000	110,000	△94,000	8,000	7,000	-	1,000

第1目 「流通対策費」

433,580 千円

食都神戸の推進、フルーツ・フラワーパークの管理運営等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 食都神戸の推進	86,800 千円
(1) 神戸の食文化創造事業	12,000 千円
(2) 食文化広域ネットワーク構築	14,400 千円
(3) ローカルフードの魅力発信	16,800 千円
(4) 食都神戸DAY	8,000 千円
(5) 海外展開促進事業	11,000 千円
(6) 新たな戦略的拡大品目の推進	3,000 千円
(7) KOBEにさんがろくPROJECT	4,000 千円
(8) 「食都神戸」の魅力発信等	17,600 千円
2 フルーツ・フラワーパーク管理運営	290,043 千円
3 道の駅「神戸フルーツ・フラワーパーク 大沢」運営	7,801 千円
4 食の安全・安心推進事業	6,536 千円
5 食農教育推進事業（こうべ給食畑推進事業）	710 千円
6 環境保全型農業直接支援対策	3,082 千円
7 園芸生産物生産振興対策	25,000 千円
8 農水産物の情報発信活動支援等	13,608 千円

第2目 「農産費」

37,578 千円

果樹・花き振興対策等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 「街の彩」創出事業	13,800 千円
2 「神戸産の花」消費拡大促進事業	8,458 千円
3 果樹振興対策	5,440 千円
4 生産組織育成対策等	9,880 千円

第3目 「畜産費」 300,232 千円

畜産振興等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 酪農振興対策	2,318 千円
2 肉牛振興対策	286,522 千円
(1) 肉牛経営資金融資	268,817 千円
(2) 神戸ビーフ振興対策等	17,705 千円
3 畜産環境対策	3,300 千円
4 畜産振興対策	4,936 千円
5 家畜衛生防疫対策	3,156 千円

第4目 「水産費」 289,187 千円

漁業振興、漁港関連施設管理等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 漁業振興対策（漁業施設の維持管理、漁船保険加入助成等）	50,804 千円
2 水産会館管理運営	6,600 千円
3 海づり公園	37,881 千円
(1) 管理運営	34,881 千円
(2) 須磨海づり公園の整備方針検討	3,000 千円
4 水産体験学習館管理運営	12,100 千円
5 栽培漁業センター管理運営	65,202 千円
6 神戸フィッシャリーナ管理運営	34,583 千円
7 水産多面的機能発揮対策事業	1,200 千円
8 漁港関連施設管理等	80,817 千円

第5目 「漁港修築費」 16,000 千円

漁港施設の整備に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 漁港施設機能強化事業	16,000 千円
--------------	-----------

第4項 「農林土木費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
8 農 政 費							
4 農林土木費	262,356	260,417	1,939	63,533	95,000	1,530	102,293
1 農業基盤整備費	262,356	260,417	1,939	63,533	95,000	1,530	102,293

第1目 「農業基盤整備費」

262,356 千円

農業の土地基盤整備、東播用水事業等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 農道整備事業	30,300 千円
(1) 市単事業	23,000 千円
(2) 道路移管等推進助成	7,300 千円
2 水利施設整備事業	173,753 千円
(1) 県営事業等	101,920 千円
(2) 市単事業	61,250 千円
(3) ため池防災対策等	6,407 千円
(4) 用排水路整備	4,176 千円
3 東播用水対策事業	22,093 千円
(1) 国営土地改良施設総合管理事業等	22,093 千円
4 住民参画型森林整備事業等	2,800 千円
5 ナラ枯れ被害対策事業	2,000 千円
6 森林環境譲与税	31,410 千円

第13款 教育費

第11項 「社会教育費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
13 教育費	2,733,993	132,004	2,601,989	-	2,177,000	1,500	555,493
11 社会教育費	2,733,993	132,004	2,601,989	-	2,177,000	1,500	555,493
2 水族園費	2,733,993	132,004	2,601,989	-	2,177,000	1,500	555,493

第2目 「水族園費」

2,733,993 千円

水族園の運営等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

- 1 水族園の再整備
- 2 水族園の運営等

2,425,000 千円

308,993 千円

4. 債務負担行為の説明

(単位 千円)

事 項	期 間	限度額	備 考
庁舎等借上料	令和3～9年度	15,000	
国際展示場施設改修	令和3～4年度	158,000	
遊休施設等利活用事業補助	令和3～4年度	147,000	
中小製造業投資促進等助成	令和3～4年度	200,000	
神戸ものづくり中小企業展示商談会	令和3～4年度	7,000	
ものづくり工場改修	令和3～4年度	36,000	
神戸ファッションマート改修	令和3～4年度	83,000	
リピーター獲得キャンペーン事業	令和3～4年度	27,000	

Ⅲ 特別会計（市場事業費）

1. 歳入歳出予算一覧表

(単位 千円)

歳 入				
款	項	本年度	前年度	比較
1 事業収入		1,847,826	1,854,807	△ 6,981
	1 使用料及手数料	1,389,964	1,406,397	△ 16,433
	2 諸収入	457,862	448,410	9,452
2 県支出金		6,076	6,074	2
	1 補助金	6,076	6,074	2
3 繰入金		86,114	115,507	△ 29,393
	1 他会計繰入金	86,114	115,507	△ 29,393
4 繰越金		1	1	-
	1 繰越金	1	1	-
5 市債		1,650,000	1,783,000	△ 133,000
	1 市債	1,650,000	1,783,000	△ 133,000
△ 国庫支出金		-	35,750	△ 35,750
	△ 補助金	-	35,750	△ 35,750
歳入合計		3,590,017	3,795,139	△ 205,122

(単位 千円)

歳 出				
款	項	本年度	前年度	比較
1 事業費		3,399,141	3,597,923	△ 198,782
	1 職員費	449,238	448,222	1,016
	2 運営費	939,621	970,557	△ 30,936
	3 施設整備費	2,010,282	2,179,144	△ 168,862
2 繰出金		187,876	194,216	△ 6,340
	1 他会計へ繰出金	187,876	194,216	△ 6,340
3 子備費		3,000	3,000	-
	1 予備費	3,000	3,000	-
歳出合計		3,590,017	3,795,139	△ 205,122

2. 歳入予算の説明

(単位 千円)

款項目節	本年度	前年度	比較	説明
1 事業収入	1,847,826	1,854,807	△6,981	
1 1 使用料及手数料	1,389,964	1,406,397	△16,433	
1 1 1 使用料	1,389,964	1,406,397	△16,433	
1 1 1 1 卸売業者等	169,308	182,489	△13,181	売上金額の2.5/1000等
1 1 2 市場施設	1,220,656	1,223,908	△3,252	卸売場, 仲卸売場, 冷蔵庫棟等
2 諸収入	457,862	448,410	9,452	
1 財産収入	22,368	24,004	△1,636	
1 1 貸地料等	22,368	24,004	△1,636	
2 雑収入	435,494	424,406	11,088	
1 償還金	418,147	384,346	33,801	電気, 水道等償還金
2 其他	17,347	40,060	△22,713	
2 県支出金	6,076	6,074	2	
1 補助金	6,076	6,074	2	
1 1 施設整備費補助	6,076	6,074	2	
1 1 1 施設整備費補助	6,076	6,074	2	補助率1/3
3 繰入金	86,114	115,507	△29,393	
1 他会計繰入金	86,114	115,507	△29,393	
1 1 一般会計繰入金	86,114	115,507	△29,393	一般会計から財源補填のため繰入
4 繰越金	1	1	-	
1 繰越金	1	1	-	
1 1 繰越金	1	1	-	
5 市債	1,650,000	1,783,000	△133,000	
1 市債	1,650,000	1,783,000	△133,000	起債承認見込額
1 1 中央卸売市場整備事業公債	1,650,000	1,783,000	△133,000	
△ 国庫支出金	-	35,750	△35,750	
△ 補助金	-	35,750	△35,750	
△ 1 施設整備費補助	-	35,750	△35,750	
△ 1 施設整備費補助	-	35,750	△35,750	
歳入合計	3,590,017	3,795,139	△205,122	

3. 歳出予算の説明

第1款 「事業費」

第1項 「職員費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
1 事業費	3,399,141	3,597,923	△198,782	6,076	1,650,000	1,167,903	575,162
1 職員費	449,238	448,222	1,016	-	-	-	449,238
1 職員費	449,238	448,222	1,016	-	-	-	449,238

第1目 「職員費」

449,238千円

市場事業職員の給料等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 給料	198,855千円
2 職員手当等	166,829千円
3 共済費	73,023千円
4 旅費	2,000千円
5 会計年度任用職員	7,716千円
6 報酬	815千円

第2項 「運営費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
1 事業費							
2 運営費	939,621	970,557	△30,936	-	-	861,076	78,545
1 本場運営費	658,467	661,042	△2,575	-	-	678,146	△19,679
2 東部市場運営費	281,154	309,515	△28,361	-	-	182,930	98,224

第1目 「本場運営費」

658,467千円

本場の管理運営等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 管理運営費	332,455 千円
2 本場再整備維持管理業務	318,406 千円
3 本場・東部市場間における共同集荷の推進	4,928 千円
4 本場及び周辺地域の活性化等	2,678 千円

第2目 「東部市場運営費」 281,154千円

東部市場の管理運営等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

- | | |
|--------------|------------|
| 1 管理運営費 | 279,353 千円 |
| 2 経営展望計画の推進等 | 1,801 千円 |

第3項 「施設整備費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
1 事業費							
3 施設整備費	2,010,282	2,179,144	△168,862	6,076	1,650,000	306,827	47,379
1 施設整備費	2,010,282	2,179,144	△168,862	6,076	1,650,000	306,827	47,379

第1目 「施設整備費」 2,010,282千円

本場および東部市場の施設整備に要する経費で、その内容は次のとおりである。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 本場再整備事業 | 1,364,000 千円 |
| 2 本場PFI事業 | 312,903 千円 |
| 3 本場施設・設備の改修等 | 180,379 千円 |
| 4 東部市場施設・設備の改修 | 153,000 千円 |

第2款 「繰出金」

第1項 「他会計へ繰出金」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
2 繰出金	187,876	194,216	△6,340	-	-	679,924	△492,048
1 他会計へ繰出金	187,876	194,216	△6,340	-	-	679,924	△492,048
1 公債費へ繰出金	187,876	194,216	△6,340	-	-	679,924	△492,048

第1目 「公債費へ繰出金」 187,876千円

公債元利償還予定額等繰出しに要する経費である。

第3款 「予備費」

第1項 「予備費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
3 予 備 費	3,000	3,000	-	-	-	-	3,000
1 予 備 費	3,000	3,000	-	-	-	-	3,000
1 予 備 費	3,000	3,000	-	-	-	-	3,000

4. 地 方 債 の 説 明

(単位 千円)

起 債 の 目 的	限 度 額	起 債 の 方 法	利 率	償 還 の 方 法
中央卸売市場整備事業	1,650,000	公債証券の発行又は消費貸借の方法により、借り入れる（他の地方公共団体との共同発行を含む。）。	9%以内 （ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	借入日の翌日から据置期間を含め、40年以内に毎年度元利均等その他の方法により償還する。 ただし、財政上の都合等により定額以上を償還し、又は借り換えることができる。政府資金を借り入れる場合は、その融資条件による。

5. 債務負担行為の説明

(単位 千円)

事 項	期 間	限度額	備 考
東部市場仲卸売場棟幹線他改修工事	令和3～4年度	77,000	

IV 特別会計（食肉センター事業費）

1. 歳入歳出予算一覧表

(単位 千円)

歳 入				
款	項	本年度	前年度	比 較
1 事業収入		215,401	216,217	△ 816
	1 使用料及手数料	161,688	162,858	△ 1,170
	2 諸 収 入	53,713	53,359	354
2 繰入金		509,198	516,884	△ 7,686
	1 他会計繰入金	509,198	516,884	△ 7,686
4 市 債		307,000	212,000	95,000
	1 市 債	307,000	212,000	95,000
歳 入 合 計		1,031,599	945,101	86,498

(単位 千円)

歳 出				
款	項	本年度	前年度	比 較
1 事業費		791,221	692,900	98,321
	1 職 員 費	74,661	72,118	2,543
	2 運 営 費	409,560	408,782	778
	3 施設整備費	307,000	212,000	95,000
2 繰出金		238,378	250,201	△ 11,823
	1 他会計へ繰出金	238,378	250,201	△ 11,823
3 予備費		2,000	2,000	-
	1 予 備 費	2,000	2,000	-
歳 出 合 計		1,031,599	945,101	86,498

2. 歳入予算の説明

(単位 千円)

款項目節	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
1 事業収入	215,401	216,217	△ 816	
1 使用料及手数料	161,688	162,858	△ 1,170	
1 使用料	161,688	162,858	△ 1,170	
1 1 食肉センター	28,974	28,792	182	
2 卸売業者	29,780	31,028	△ 1,248	売上金額の2/1000
3 市場施設	102,934	103,038	△ 104	冷蔵庫等
2 諸収入	53,713	53,359	354	
1 財産収入	805	805	-	
1 1 株式配当金	805	805	-	
2 雑収入	52,908	52,554	354	
1 償還金	52,908	52,554	354	電気,水道等償還金
2 繰入金	509,198	516,884	△ 7,686	
1 他会計繰入金	509,198	516,884	△ 7,686	
1 1 一般会計繰入金	509,198	516,884	△ 7,686	一般会計から財源補填のため繰入
3 市債	307,000	212,000	95,000	
1 市債	307,000	212,000	95,000	起債承認見込額
1 1 食肉センター整備事業公債	307,000	212,000	95,000	
歳入合計	1,031,599	945,101	86,498	

3. 歳出予算の説明

第1款 「事業費」

第1項 「職員費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
1 事業費	791,221	692,900	98,321	-	307,000	53,713	430,508
1 職員費	74,661	72,118	2,543	-	-	-	74,661
1 職員費	74,661	72,118	2,543	-	-	-	74,661

第1目 「職員費」

74,661千円

食肉センター事業職員の給料等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 給料	30,490 千円
2 職員手当等	26,534 千円
3 共済費	11,198 千円
4 旅費	139 千円
5 会計年度任用職員	6,300 千円

第2項 「運営費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
1 事業費							
2 運営費	409,560	408,782	778	-	-	53,713	355,847
1 運営費	409,560	408,782	778	-	-	53,713	355,847

第1目 「運営費」

409,560千円

西部市場の管理運営等に要する経費である。

第3項 「施設整備費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
1 事業費							
3 施設整備費	307,000	212,000	95,000	-	307,000	-	-
1 施設整備費	307,000	212,000	95,000	-	307,000	-	-

第1目 「施設整備費」

307,000千円

西部市場の施設整備に要する経費である。

第2款 「繰出金」

第1項 「他会計へ繰出金」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
2 繰出金	238,378	250,201	△11,823	-	-	161,688	76,690
1 他会計へ繰出金	238,378	250,201	△11,823	-	-	161,688	76,690
1 公債費へ繰出金	238,378	250,201	△11,823	-	-	161,688	76,690

第1目 「公債費へ繰出金」

238,378千円

公債元利償還予定額等繰出しに要する経費である。

第3款 「予備費」

第1項 「予備費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
3 予備費	2,000	2,000	-	-	-	-	2,000
1 予備費	2,000	2,000	-	-	-	-	2,000
1 予備費	2,000	2,000	-	-	-	-	2,000

4. 地方債の説明

(単位 千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
食肉センター整備事業	307,000	公債証券の発行又は消費貸借の方法により、借り入れる（他の地方公共団体との共同発行を含む。）。	9%以内 （ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	借入日の翌日から据置期間を含め、30年以内に毎年度元利均等その他の方法により償還する。 ただし、財政上の都合等により定額以上を償還し、又は借り換えることができる。政府資金を借り入れる場合は、その融資条件による。

V 特別会計（農業集落排水事業費）

1. 歳入歳出予算一覧表

(単位 千円)

歳 入				
款	項	本年度	前年度	比較
1	事業取入	108,812	114,799	△ 5,987
	1 使用料及手数料	108,812	114,799	△ 5,987
2	県支出金	203,050	114,050	89,000
	1 補助金	203,050	114,050	89,000
3	繰入金	952,186	1,055,754	△ 103,568
	1 繰入金	952,186	1,055,754	△ 103,568
4	市債	282,000	124,000	158,000
	1 市債	282,000	124,000	158,000
歳入合計		1,546,048	1,408,603	137,445

(単位 千円)

歳 出				
款	項	本年度	前年度	比較
1	事業費	720,862	479,849	241,013
	1 施設整備費	524,420	285,450	238,970
	2 運営費	196,442	194,399	2,043
2	諸支出金	824,186	927,754	△ 103,568
	1 他会計へ繰出金	824,186	927,754	△ 103,568
3	予備費	1,000	1,000	-
	1 予備費	1,000	1,000	-
歳出合計		1,546,048	1,408,603	137,445

2. 歳入予算の説明

(単位 千円)

款項目	本年度	前年度	比較	説明
1 事業収入	108,812	114,799	△ 5,987	
1 使用料及手数料	108,812	114,799	△ 5,987	
1 使用料	108,812	114,799	△ 5,987	農業集落排水処理施設使用料
2 県支出金	203,050	114,050	89,000	
1 補助金	203,050	114,050	89,000	
1 農業集落排水事業費補助	203,050	114,050	89,000	補助率1/2
3 繰入金	952,186	1,055,754	△ 103,568	
1 繰入金	952,186	1,055,754	△ 103,568	
1 一般会計繰入金	952,186	1,055,754	△ 103,568	一般会計から財源補填のため繰入
4 市債	282,000	124,000	158,000	
1 市債	282,000	124,000	158,000	起債承認見込額
1 農業集落排水事業公債	282,000	124,000	158,000	
歳入合計	1,546,048	1,408,603	137,445	

3. 歳出予算の説明

第1款 「事業費」

第1項 「施設整備費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
1 事業費	720,862	479,849	241,013	203,050	282,000	108,812	127,000
1 施設整備費	524,420	285,450	238,970	203,050	282,000	-	39,370
1 施設整備費	524,420	285,450	238,970	203,050	282,000	-	39,370

第1目 「施設整備費」

524,420千円

農業集落排水処理施設の整備改修等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

- | | |
|------------|------------|
| 1 機能強化工事費等 | 521,900 千円 |
| 2 接続負担金工事等 | 2,520 千円 |

第2項 「運営費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
1 事業費							
2 運営費	196,442	194,399	2,043	-	-	108,812	87,630
1 運営費	196,442	194,399	2,043	-	-	108,812	87,630

第1目 「運営費」

196,442千円

農業集落排水処理施設の管理・運営に要する経費で、その内容は次のとおりである。

- | | |
|------------|------------|
| 1 施設管理 | 183,566 千円 |
| 2 料金徴収 | 12,264 千円 |
| 3 排水設備完成検査 | 612 千円 |

第2款 「諸支出金」

第1項 「他会計へ繰出金」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
2 諸支出金	824,186	927,754	△103,568	-	-	-	824,186
1 他会計へ繰出金	824,186	927,754	△103,568	-	-	-	824,186
1 公債費へ繰出金	824,186	927,754	△103,568	-	-	-	824,186

第1目 「公債費へ繰出金」

824,186千円

公債元利償還予定額等繰出しに要する経費である。

第3款 「予備費」

第1項 「予備費」

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
3 予 備 費	1,000	1,000	-	-	-	-	1,000
1 予 備 費	1,000	1,000	-	-	-	-	1,000
1 予 備 費	1,000	1,000	-	-	-	-	1,000

4. 地 方 債 の 説 明

(単位 千円)

起 債 の 目 的	限 度 額	起 債 の 方 法	利 率	償 還 の 方 法
農業集落排水処理施設 建設事業	282,000	公債証券の発行又は消費 貸借の方法により、借り入 れる（他の地方公共団体と の共同発行を含む。）。	9%以内 （ただし、利 率見直し方式 で借り入れる 資金につい て、利率の見 直しを行った 後において は、当該見直 し後の利率）	借入日の翌日から据置 期間を含め、40年以内に 毎年度元利均等その他 の方法により償還す る。 ただし、財政上の都合 等により定額以上を償 還し、又は借り換えるこ とができる。政府資金 を借り入れる場合は、 その融資条件による。

5. 債務負担行為の説明

(単位 千円)

事 項	期 間	限度額	備 考
農業集落排水処理設備調査・整備	令和3～5年度	109,000	

VI その他の議案

第16号議案

神戸市立国民宿舎条例を廃止する条例の件

神戸市立国民宿舎条例を廃止する条例を次のように制定する。

令和3年2月18日提出

神戸市長 久 元 喜 造

神戸市立国民宿舎条例を廃止する条例

神戸市立国民宿舎条例（昭和37年10月条例第24号）は、廃止する。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、令和3年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の日前の使用に係る利用料金の収受及び使用料の徴収については、なお従前の例による。

理 由

神戸市立国民宿舎を廃止するに当たり、条例を廃止する必要があるため。